PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

61-188243

(43) Date of publication of application: 21.08.1986

(51)Int.CI.

B60R 11/02 B60N 3/00

H04R 1/02

(21)Application number: 60-026812

(71)Applicant: MITSUBISHI ELECTRIC CORP

(22)Date of filing: 14.02.1985

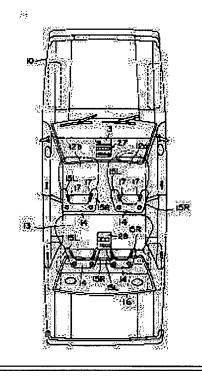
(72)Inventor: FUJIWARA SUSUMU

(54) VEHICLE MOUNTED SPEAKER DEVICE

(57)Abstract:

PURPOSE: To enable the passengers to individually adjust the directivity of a speaker to control the field of sound, by providing switches for optionally adjusting the output of speakers in a speaker section.

CONSTITUTION: Speaker sections 15R, 15L is coupled to both left and right sides of each head rest section 14 by means of a movable device body 16. A plurality of switches 27 for energizing speaker devices which controls the outputs of speakers 17 in order to optionally adjust the output of each speaker, are provided in the vicinity of the driver's seat. Further, a plurality of subswitches 28 for adjusting the sound volumes of the speakers 17 are arranged in the periphery of the rear seat 13, thereby it is possible to adjust the outputs of the speakers 17 in favour of the passengers on the rear seat 13.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C): 1998,2003 Japan Patent Office

昭61 - 188243 ⑩ 公 開 特 許 公 報 (A)

Mint Cl.4

識別記号

庁内整理番号

匈公開 昭和61年(1986)8月21日

11/02 B 60 R 3/00 60 N В H 04 R 1/02 7443-3D 7332 - 3B

102

B - 7314 - 5D

審査請求 未請求 発明の数 1 (全6頁)

49発明の名称

車搭載用スピーカー装置

願 昭60-26812 20特

昭60(1985)2月14日 9出

四発 明 者

搲

増雄

鎌倉市大船2丁目14番40号 三菱電機株式会社商品研究所

三菱電機株式会社 ⑪出 願 人

原

東京都千代田区丸の内2丁目2番3号

30代 理 人 弁理士 大岩 外2名

明 細

1. 発明の名称

車搭載用スピーカー装置

2. 特許請求の範囲

(1) 複数の乗席を有する車両内において、前配各 乗席の背もたれ上部に散けられたヘッドレスト部 の両側部に、スピーカーを埋め込んだスピーカー 部を回動自在に連結し、前記各スピーカー部のス ピーカー出力を目在にオン・オフできるリレー装 置および該リレー装置を動作させるためのスイッ チ装置を設置したことを特徴とする軍搭載用スピ ーカー装置。

(2)前記リレー装置およびスイッチ装置を運転席 近くに群設置したことを特徴とする特許関求の範 **囲第1項記載の車搭載用スピーカー装置。**

(3)前記スピーカー部に埋め込んだ前記スピーカ の出力およびバランスを自在に調整する音量調 整装置およびパランス調整装置を構成する運動可 変抵抗Aおよび運動可変抵抗Bがそれぞれフロン トシート用とリヤシート用とに分散設置されてい

ることを特徴とする特許請求の範囲第1項配載の 車搭載用スピーカー装置。

(4) 前 記 スピーカー 部 に 埋 め 込 ん だ 前 記 スピーカ - の出力およびパランスを自在に調整する運動可 変抵抗 A および 連動可変抵抗 B がリヤシート用に おいてはリャシートのセンターアームに設置され ていることを特徴とする特許耐水の範囲第3項配 戦の車搭載用スピーカー装置。

(5)前記スピーカーの出力およびパランスを調整 する運動可変抵抗 A および運動可変抵抗 B が車両 ドアに設けてなるアームレストにそれぞれ設置さ れていることを特徴とする特許請求の範囲第3項 記載の車搭載用スピーカー装置。

3. 発明の詳細な説明

〔産業上の利用分野〕

本発明は、自動車に装備された車搭載用スピー カー装備に関する。

「従来の技術」

従来、車搭載用スピーカー装置は特開昭54~ 107702号公報に開示されるように構成され ていた。この従来のスピーカー装置を第6図(a) および第6図(b) を参照して説明する。第6図(a) , (b) において、1 は車体、2 はその車室、3 はステレオ装置のアンブ、 FL は左チャンネル用前方スピーカー、 FR は右チャンネル用後方スピーカーである。

従来の車搭載用スピーカー装置はこのように配置又は接続されて、ステレオ装置のアンプ3からのステレオ出力信号が個々のスピーカーFL、FR、RL、RRに供給され、一様に再生されていた。
[発明が解決しようとする問題点〕

しかるに、とのような従来の車搭載用スピーカー 装置は、スピーカーに関しては永久的固定配置のために任意の方向にスピーカーを移動,配置することは不可能である。そのために、左右のスピーカーを用いるステレオ再生においては、音像が乗員からみて近い方のスピーカーに片寄るという欠点があつた。

また、各々の乗員に一様なステレオ効果が得ら

3

力を調整し、各自に最良のステレオ感を与える。 〔実施例〕

以下、本発明の車搭載用スピーカー装置を添付 図面に示された実施例について更に詳細に説明する。

第1 図には、本発明の一実施例に係る車搭載用スピーカー装置を備えた自動車1 0 が示されている。

自動車に本発明のスピーカー装置を搭載する場合。セパレート型フロントシートの運転席 1 2 a および 助手席 1 2 b 、並び にリヤシート 1 3 の各乗席に改立的に設けられる。すなわち、フロントシートの各座席 1 2 a および 1 2 b 、そしてリヤシート 1 3 の各着座位置におけるそれぞれの背もたれ上部にはヘッドレスト部 1 4 が設けられ、各ヘッドレスト部 1 4 の左右両側部にはスピーカー部 1 5 R , 1 5 L が可動装置本体 1 6 によつて連結されている。

いま、1つの座席における1つのスピーカー接機を第2図および第3図を参照して更に詳細に記

れず、更に車内外の騒音,雑音等による不快感も 生じていた。

本発明は、かかる従来の欠点を改善するために なされたもので、車両内の乗席者各自に最良のス テレオ感を与えることのできる車搭載用スピーカ 一装置を提供することを目的とする。

[問題点を解決するための手段]

本発明の車搭載用スピーカー装置は、複数の乗席を有する車両内において各乗席の背もたれ上部に設けられたヘッドレスト部の左右両側部に、スピーカーを埋め込んだスピーカー部を回動自在に連結し、各々のスピーカーに供給されるステレオ出力信号を各々の乗員が自在に脚整できるリレーおよびスイッチを1対として1組以上設けたことを特徴とする。

(作用)

本発明の車搭載用スピーカー装置によると、各目がそれぞれのリレーをよび該リレーを動作させるためのスイッチを調整し、ヘッドレスト部左右両側部のスピーカー部におけるスピーカーへの出

4

明する。

第2回および第3回は目動車10のフロントシート12aに設置された本発明のスピーカー要置を示すもので、他の座席のも構成は対してある。このスピーカー要置は、前述したようにフロントシート12aの背もたれの上部に成付けられたヘッドレスト部14の左右両側がおれて、15 L は適当な材料のフレームによって矩形状に形成音され、その中央部にはスピーカー17が固着されている。そして、といるでは、ヘッドレスト部14と同じ要にである。とにであるとにであるとにである。といる。としてなって接続され、ヘッドレスト部14と同じ要にである。

ヘッドレスト部14と各スピーカー部15R, 15Lを回動自在に連結する可動要僅本体16kは、 第3図に示されるように複数のヒンジ片19をそ の回転中心軸観を中心に交互に積重ねて構成され ている。各ヒンジ片19はそれぞれその軸部分20から径方向に張り出した板状の一片の連結片21を備え、ヒンジ片19の連結片21は交互にヘッドレスト部14のフレーム部に連結される。各連結片21の表面にはそのための取付け孔が形成されている。これらのヒンジ片19は各軸部分20の軸挿入孔に挿入された回転軸によつて回転可能に支持されている。

なお、符号22は可動製置本体16の動作を調整するための化粧ねじを示している。この化粧ねじ22をある程度の強さで締め付けておくことにより、乗員自らの力で自在にスピーカー部15R,15Lを好みの位置に回動することができる。また、更に強く締め付けることにより、スピーカー部15R,15Lを乗員が好む最適な音場位置に固定保持することができる。

とのような構造の車搭載用スピーカー装置において、第4回には各乗席に設置された各スピーカーの接続回路図が示されている。第4回において、

7

スピーカー部15L,15Rに埋め込み設置した左右のスピーカー17の音量は、音量調整装置23の各運動(2運)可変抵抗 C で調整され、左右のスピーカー17のパランスはパランス調整を置24の運動可変抵抗 D で調整される。スピーカー17の音を停止又は再生するのはスイッチ装置25の各リレーを開閉させることにより調整する。

このような音量調整装置23、バランス調整装置24、リレー装置25 およびスイッチ装置26 を実際の車室内に設置した場合、第120元の出力を開閉するリレー装置25及び設置26 を動作させるのでは25を動作させるののスイッチ群27を設けてるとのカー3で乗席の有無および位置等に応整であるとで乗席のよびで乗席している場合により、運転者のカー17の出力を全てオフにすることができる。

23 はスピーカー部 15 R , 15 L に埋め込み設 置した全帯域用スピーカー17の音量を調整する ための音量調整装置であつて左右各スピーカー17 に接続された運動可変抵抗 C からなる。 2 4 はス ピーカー部 1 5 L , 1 5 R に埋め込み設置した全 帯域用スピーカー17の左右パランスを調整する ためのパランス調整装置であつて前配各可変抵抗 C に接続された連動可変抵抗 D からなる。 2 5 は スピーカー部15R、15Lに埋め込み設置した 全帯域用スピーカー17の出力をオンオフするた めの個々のリレーからなるリレー装置であり、26 はこの各リレーを動作させるための個々のスイッ チを備えるスイツチ装置である。さらに、第1回 において符号27は運転席と助手席の中間にある ステレオアンプ3と組合わせて設置されたスピー カー装置動作用スイッチ群、28はリヤシート13 **に設けられたセンターアームに組込まれたサプス** イツチ群を示している。

次に、上叙のように構成された車搭戦用スピーカー装置の動作について説明する。

8

また、リヤシート13の周辺にリヤシートのスペーカーを置のスピーカー17の音景を調整カー17の音景を調整カーカー17世ーカー17世ーカー17世ーカー17世ーカー17世ーカー13の変により、リヤシースイッチ群28を設置するととにより、リオンの世の変になけるのでないのでは、カーを置になけるのでは、カーを登している。

第 5 図には本発明の他の実施例に係る車搭載用スピーカー装置が示され、当該装置では、上記スピーカー装置動作用スイッチ群 2 7 およびサプスイッチ群 2 8 が共に車用ドア 2 9 R, 2 9 L, 3 0 R, 3 0 Lのアームレスト 3 1 R, 3 1 L, 3 2 R, 3 2 Lにそれぞれ設置されている。

なお、第3図の実施例において、可動装置本体 16が4個のヒンジ片19で構成されている場合 を示したが、 これはヘッドレスト部 1 4 およびスピーカー部 1 5 L , 1 5 R の大きさにより、ヒンジ片数を容易に変更できる。また、 第 4 図ではヘッドレスト部 1 4 の数が 4 個設置された場合における各スピーカー 1 7 の数により、 接続系を多くも少なくもできる。

[発明の効果]

以上即明したように本発明によれば、車のフロントシートを埋め込み設置したスピーカー部を回動目在に連結し、該スピーカー部内のスピーカーとし、該スピーカーのおけるととが可能となり、各自が自在にスピーカーの指向性を調整し、音場を制弾するととが可能となり、また、乗り、各自が好みの音響を表したといてきる効果を得る。

4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明の一実施例に係る車搭載用スピ

10…自動車、12a,12b…フロントシート、13…リヤシート、14…ヘッドレスト部、15L、15R…スピーカー部、16…可動装置本体、17…スピーカー、23…音量調整装置、24…パランス調整装置、25…リレー装置、26…スイッチ装置、27…スピーカー装置動作用スイッチ群、28…サブスイッチ群。

なお、図中同一符号は同一部分又は相当部分を 示す。

12

11 .

